

胃瘻評価スケール

【原因区分】漏れ：M ストッパー：S チューブ：T

PEG:No		氏名	造 設 日	
			最 終 交 換 日	
特 記 事 項			使用キットの種類	
カテーテル の状態	0	汚れなく変形もなし		
	1	汚れはあるが変形はなし		
	2	汚れがあり変形している (a:チューブ b:逆止弁 c:キャップ)		
	3	閉塞している・破損している (a:チューブ b:逆止弁 c:キャップ)		
漏れの状態	0	なし		
	1	時々漏れる (体位により漏れる etc.)		
	2	必ず漏れる		
老廃物付着 の状態	0	なし		
	1	少量の汚染がある (容易に除去できる)		
	2	多量の汚染がある (除去困難)		
皮膚 の 状 態	発 赤	0	なし	
		1	軽度の発赤がある (乾燥している)	
		2	重度の発赤がある (湿潤・浸出液がある)	
	湿 疹	0	なし	
		1	あり	
	水 疱	0	なし	
		1	破れていない	
		2	破れている	
	び らん・ 潰瘍	0	なし	
		1	びらん	
		2	潰瘍	
		3	壊死	
	肉 芽	0	なし	
		1	乾燥していて浸出液がなく色調に赤みなし (良性)	
		2	上記に加えて、赤みがある	
3		色調の変化と共に湿潤・浸出液がある		
4		上記に加えて、出血がある		
5		膿瘍の浸出液がある		

*「胃瘻評価スケール」は、造設2週間以降の胃瘻患者を評価対象としています。

『PEGアセスメントハンドブック-胃瘻評価から対処法まで-』

監修：滋賀PEGケアネットワーク